

ゴルフ場における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14~15	17番ホール右前方にあるネット付近に行ってしまった球を捜索中に、15番ホールティーグラウンドの後ろ右斜面を歩いているとき、左足が滑りそうになったため変に右足に力が入ってしまい、右足を捻った状態で滑り、右足首を負傷した。	61~99	50
2	9~10	1番ホール180ヤード地点で、お客様のボールを探しに右側の林に行った。同僚プレーヤーも一緒に探していて、「ボールあった」との声に振り向いたところ、足をくじいてしまった。	41~299	100
3	13~14	キャディ業務中、打者のボールが左に大きく曲がったため、そのボールを探すため歩いていた際、落ちていた松ぼっくりを踏み左足を痛めた。	59~49	30
3	14~15	7番ホールグリーン付近にてキャディ勤務中、スプリンクラーの穴でつまずき、左足首をひねった。	37~99	50
4	10~11	ゴルフ倶楽部旧コース内にて、コース内を登ったり下ったりした際、左足のかかとの辺りが痛くなった。	52~299	100
4	16~17	ゴルフ場内1番ホール、グリーン外周（カラー刈り）を終え、グリーンモアーを軽トラックに積載しようとした時、グリーンモアーが歩み板からずれた為、無理な体勢で踏ん張った瞬間に左アキレス腱からバシッと音がし、徐々に痛み出て我慢ができなくなり、左アキレス腱断裂と診断された。	63~49	30
	11~	ゴルフ場キングコース6番ホール100ヤード付近で、OBボールの捜索のため歩いて		50

4	12	いたところ、右バンカーとカート道の間にあった窪みに足を取られ、左足を挫いてしまった。休憩中、痛みを伴う腫れが見られた。	49	～ 99
4	13～ 14	被災労働者はキャディ業務中、東コース1番ホールにて残り200ヤード地点の池横の川を横断しようと川に下りた時、左足首を捻挫した。	19	100 ～ 299
4	10～ 11	12番ホールティより左150ヤード地点OB杭外側の法面にて、コース外への打球を探している時、法面を降りている時に枯草の上に左足が乗り、左足を滑らせ左足首を捻挫する。急いでいた為、足元の状況を確認していなかった。	42	100 ～ 299
4	8～9	11番ティショットの方向確認を行う為の立ち位置から、ショットされた球の行き先を見ようと斜面を下りかけた際、負荷がかかり左膝を捻挫した。	19	30 ～ 49
5	15～ 16	練習場にてボール拾いの作業中、ボール拾いカートを所定の場所に置いたあと下り坂を小走りで降りて行った際、舗装された道と土の境で右足首を捻挫した。	52	50 ～ 99
5	16～ 17	1番ホールグリーン奥まで乗用カートでお客様のヘッドカバーを探しに行き、見つかった為カートから降りて取りに行こうとした際、飛び跳ねて降りてしまった為、着地の際に左足を負傷した。	61	10 ～ 29
5	11～ 12	15番グリーンまで150ヤード付近にて発生した。15番ホールで被災者がカート道路と芝面との段差で躓き、右足を捻挫した。	42	100 ～ 299
5	13～ 14	キャディ業務中、クラブをお客様に持って行ったところ、違うクラブを持って行ってしまい、焦ってカートに戻った。その時にカート道とフェアウェイの間のラフのくぼみに足が入り滑り、転ばないように足に力を入れた時、太ももの内側筋が突っ張った。そのあと仕事を続けたが、帰宅後に痛みが酷くなった。	47	100 ～ 299
5	17～ 18	作業終了後、軽トラックから芝刈機を栈橋を使い下す際の右足接地時に痛みがはしり、歩けなくなった。	57	50 ～ 99

5	13~ 14	当事務所従業員がキャディ業務中、カートから降りようとしたところ、段差に躓き左足首を負傷した。大したことはないと思いそのまま業務を続けていたが、左足甲が腫れて痛くなった。	66	50 ~ 99
5	13~ 14	キャディ業務中、No.10ホールの斜面でボールを探している時に足を滑らせ、転倒しないように捻るような体勢になり、股関節を痛める。	49	50 ~ 99
5	15~ 16	コース内No.3フロントティで粒肥をサイクロンで撒布中、右足ふくらはぎを痛めた。	52	10 ~ 29
5	13~ 14	7番ホール同行中、プレーヤーの打球が隣の8番ホールへ反れたため、目視の際の移動中にブロックレールの上を歩いていたら、足が滑ってカート道路上で右足首を痛めた。	19	30 ~ 49
6	14~ 15	当社敷地内スキー場ゲレンデ斜面の草刈り作業を、刈り払い機を使用して実施していたところ、作業の流れで刈り込み場所移動の時、斜面を登ろうとした時に足を踏ん張った際、左足ふくらはぎの肉離れを発症した。	51	30 ~ 49
6	11~ 12	キャディ業務中、ボールを探しに走り出た際、木の根に足をとられ、バランスを崩して右足首を捻った。	24	100 ~ 299
6	11~ 12	お客様からお預かりしたキャディーバッグをポーター（バッグを乗せて運ぶ車輛）に載せる際、通常より重たかったため左足で押し込んだ時、左足大腿骨に激痛を感じた。	59	30 ~ 49
7	7~8	コース内グリーン芝刈込作業中に負傷したが、上司に報告せず勤務していたが、後日整形外科で骨折と診断された。	45	10 ~ 29
7	8~9	コースのバンカー砂上げ作業をスコップで行っていた。10番ホールFWバンカー内の砂上げ作業中に腕や首に痛みが生じた。	30	100 ~ 299

7	11~12	ゴルフ場内、中コース9番にてお客様のティーショットが左に曲がり、ボールが林へ入った。ボールを探しに林へ入ったら右足がくぼみにはまり捻挫した。軽い捻挫と思いそのまま仕事を続け、ラウンド終了後湿布を貼り、翌日以降も通常業務をしていたが痛みが1ヶ月以上ひかず内出血も出てきた。	22	50 ~ 99
7	11~12	No.14ホールで右の林に飛んでいったお客様の打ったボールを走って探しに行った際、斜面の窪みに足を取られ左足をひねり負傷した。	21	50 ~ 99
7	13~14	飯合にライスを入れに行く途中、ホールから厨房への出入口の段差で、足首を捻ってしまった。	63	50 ~ 99
7	12~13	ゴルフ場18番ホールグリーン手前50mのカート道で、キャディ業務中、カート道と地面の間にある段差（3cm~5cm）で足首をひねり、捻挫した。	51	30 ~ 49
7	10~11	コース清掃作業中、地面に落ちていた松ぼっくりを右足で踏み、そのまま右足が滑り、左足は動かず股割りの状態となり、体重が左足にかかり左足を怪我した。	66	50 ~ 99
7	11~12	OUTコース9番ホール150ヤード付近、右側ラフ（芝の長い区域）で、お客様のボールを探しているとき、地面にあった穴（直径約25cm、深さ約12cm）に気づかず、左足を踏み入れてしまい足首を捻った。そのときは痛みもなかったため業務を続けていたが、業務途中から痛みが出だし、帰宅したときには足を床につけられない状態になった。受診の結果、靭帯損傷（全治6週間）と診断された。	55	50 ~ 99
7	13~14	ゴルフ場コース内、13番・15番間のラフグリーンまで約150ヤード付近で、お客様の打球を芝をかき分け探しているとき、ホール間のラフ（芝を伸ばした状態）が急な斜面になっていて、右足首を捻った。	25	50 ~ 99
9	15~16	コース内、OUT5番ホールにて、台風通過時の倒木の伐採作業をして、鉄やチェーンソーを使用している時に、手首に痛みが生じた為、翌日通院した。	70	30 ~ 49

9	10～ 11	コース場で、お客様のクラブを届け、後退りした際に左足ふくらはぎを痛めた。	34	50 ～ 99
9	16～ 17	コース内売店での勤務を終え、クラブハウスに戻る際、使用していたカートが動かなくなり、近くを通りがかったコース管理部のトラックに同乗して送ってもらったところ、トラックから降車時に左足首を捻り捻挫した。	60	10 ～ 29
9	10～ 11	1日コース管理棟入口で、2tトラックから降りる時、右足先が引っかかり着地が不安定になった。	63	50 ～ 99
10	16～ 17	out5番ホール右側斜面を5連の機械で刈り込みをされていて、ヤード杭を抜くため機械から降りた時に、バランスを崩し転送しそうになったため、右手を変なカタチでついてしまい負傷。	62	10 ～ 29
10	10～ 11	中コース6番でプレーをしていたお客様のティーショットが左法面150ヤード看板付近にあり確認のため法面を上った。終えて戻るため法面を下る際に滑り左足くるぶしが捻挫のような症状となった。	60	50 ～ 99
10	9～ 10	10番ホールにて就業中、グリーンに上がった後、お客様のパターを持ってくるのを忘れていたので、カートまで戻ろうと斜面を下ったところ、右膝に痛みを感じた。	46	100 ～ 299
11	15～ 16	INコース10番ホールのティーグラウンドで作業するため、ティーグラウンド脇の下り坂に軽トラックを止め車から降りたところ、サイドブレーキの掛かりが甘く軽トラックが坂道を下り始めた。車を止めようと車を追いかけて外側からハンドルを操作して脇の土手に車をぶつけて停止させたが、足を強く踏ん張ったため両足を負傷した。	54	50 ～ 99
11	10～ 11	新築体育館の建設工事現場内で、1階にてコンクリート壁に電動ドリルで32mm径の穴をあける作業をしている時に、ドリルの刃先が壁内の金属部に引っ掛かり、ドリル本体に手首を振られて、右手首を負傷した。	35	50 ～ 99
	9～	キャディ業務中、カラスを追い払うために走ったところ、右膝の裏から「バチッ」		100

11	10	という音が聞こえ、自力で歩けない状態になった。	57	～ 299
11	7～8	ゴルフ場にてキャディ業務中、11番ホール残り230ヤード付近カート道路上で、左ふくらはぎに激痛が走った。近くにいたお客様にも聞こえる位の音がし、かなりの痛みの為業務続行が不可能となり同僚に病院まで搬送してもらった。	50 50	50 ～ 99
11	13～ 14	当倶楽部No.6ホールにて、左の斜面から右のカート道に向かってダッシュしたところ、登りきったところで左のふくらはぎに痛みが走った。	49	100 ～ 299
11	15～ 16	ゴルフ場コース内にてカップ切作業を実施中、埋め戻しの低い箇所を補修しようとホールカットをし場面に入れる時に硬いことを想定して力を入れた際、思いのほか軟らかく、体勢が崩れ右の背中から腰に負傷した。痛みはあったが大事ではないだろうと思い、翌日以降も通常勤務に当たったが痛みが酷くなり、しばらく休み安静にしていたが痛みが引く様子もなく、後日に受診した。	39	50 ～ 99
11	9～ 10	コース5番右法面でお客様の球を捜索中に足を滑らせ挫いた。その後痛みを耐えて業務を続行し、当日は病院が休みの為患部を冷やして様子を見たが痛みが引かず、翌日診察を受け「左足関節外側靭帯損傷」要加療3週間の診断を受けた。	19	50 ～ 99
11	9～ 10	当社ゴルフ場15番ホールにてお客様のティーショットが右斜面方向に逸れ、ボールを探しに斜面を下りていた際にバランスを崩し、右足首を捻ってしまったため負傷する。痛みはあったがキャディ業務を続け終了後、痛みが強くなり病院にて受診する。	33	100 ～ 299
11	15～ 16	ゴルフ場コース内5番ホールの137ヤード表示マンホール付近で、お客様がボールを打つ方向を確認するためカート道の脇に立ったところ、カート道とラフの間の段差に左足が挟まった。左足を外そうとして、外れた瞬間、前に倒れそうになり、踏ん張った時、左足首を捻った。痛みはあったが、最後までキャディを続けた。その後、病院で診察を受けたところ、左足の甲の骨が2ヶ所折れていた。	60	50 ～ 99
12	14～15	当ゴルフ場インコース10番ホールでプレーヤーが打った打球が右側のクレーク（川）に入ってしまった。そのボールをボールピック（伸び縮みするボール取り棒）でコンクリート上で屈んで取ろうとしたときにボールピックの伸縮を完全に固	60	50 ～

		定しなかったために縮んでしまい、体が前のめりにクレークに落ち、左足首から膝をコンクリートに打ち打撲し、体勢を立て直そうとしたときに腰を捻り負傷した。	99
12	16~17	ゴルフ場内（12番ホール）で、落葉清掃を行っていた際、集めた落葉の中でバランスをくずし、左足首をひねった。その後、左足首くるぶし付近が腫れてきた為病院を受診した。	50 63 ~ 99
12	6~7	クラブハウス正面玄関にてポーター業務中、お客様のキャディバッグが倒れそうになったので支えようとした際、左腰に痛みを感じたと本人より申し出があった。1時間ほど休憩したあと、病院にて受診したところ、ヘルニアの疑いがあった。後日、改めて詳しい検査を行うことになり、1週間~2週間は安静が必要になった。	50 27 ~ 99
12	8~9	マスター室前にて、カートへバッグを積み込み中、右腰から右足脛脛にかけて痛みがはしり、受傷した。	100 60 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html